

フォーブス「日本長者番付」、
上位50人の資産総額は14%増の2280億ドルに
ユニクロ創業者の柳井正が首位を維持

シンガポール（2025年6月3日） – 2025年フォーブス「日本長者番付」に名を連ねた富豪50人の資産総額は、円高の影響もあり前年比14%増の2280億ドル（約33兆1000億円）となった。50人全員を含む最新のランキングは、WEB特設ページ www.forbes.com/japan（英語）、www.forbesjapan.com/feat/japanrich/（日本語）、雑誌「Forbes Asia」6月号に掲載される。

日本は最大の輸出市場である米国からの関税の影響に備え、2025年の経済成長率の見通しを1.1%から0.5%に引き下げた。ベンチマークである日経平均株価は前回の番付作成時から2%近く下落したが、円高効果で富豪50人の純資産は増加。番付全体では37人がこの1年間で資産を積み増した。

番付首位は、衣料品ブランドのユニクロを展開し小売業で成功を収めた柳井 正で、資産額は前年から100億ドル以上増え、過去最高の482億ドル（約7兆円）となった。経営するファーストリテイリングの株価は前年比20%上昇。同社は2025年2月期上期の決算報告で売上高、純利益とも2桁の伸びを示した。北米市場での売上は全体の8%にすぎないが、関税の脅威を考慮し、成長見通しを下方修正している。

2位は、3月期決算で4年ぶりの最終黒字を達成したソフトバンクグループの創業者、孫正義が維持した。資産額は282億ドル（約4兆930億円）。OpenAI、オラクル、MGXとの合併で米国にAIデータセンターを建設する5000億ドル規模のスターゲート・プロジェクトなど、AIへの大型投資を進めている。

3位につけたのはセンサメーカーのキーエンス創業者の滝崎武光で、純資産は207億ドル（約3兆円）とわずかに減少。4位はサントリーホールディングスの佐治信忠で、資産額は前年から12億ドル増加して105億ドル（約1兆5200億円）だった。

東証プライム上場の情報通信会社、光通信の会長である重田康光（5位）は初のトップ5入りを果たした。中小企業向けに電気・ガス事業も展開する同社の株価は、増収増益を受けてこの1年間で62%上昇し、重田の純資産を前回の42億ドル（約6100億円）から69億ドル（約1兆円）に押し上げた。

資産増加率が前年比で最も高かったのは、ゲーム産業で財を成したコナミグループの上月景正だ。資産額は35億ドル（約5080億円）へと倍増し、順位を9つ上げて17位に入った。リオネル・メッシをブランドアンバサダーに起用したサッカーゲーム「eFootball」は、累計ダウンロード数が全世界で8.5億を突破。昨年10月に発売したホラーゲーム「SILENT HILL 2」は、全世界で累計出荷本数が200万本を超えるヒットとなっている。

資産額を減らしたのは9人で、半導体製造装置を手掛けるディスコの創業者一族、関家一家（8位）も含まれている。ディスコの株価が40%近く下落したことを受け、純資産は24億ドル（約3分の1）減少して50億ドル（約7260億円）となった。同社は、関税をめぐる懸念と円高の影響を受けた。

番付に返り咲いたのは3人で、ハローキティを看板キャラクターに擁するサンリオの創業者、辻 信太郎（32位、資産額17億ドル＝約2470億円）もそのひとり。サンリオは、辻の孫である辻朋邦（36）の下で輝きを取り戻している。

番付50位の純資産額は、前年の9億8000万ドル（約1420億円）から12億ドル（約1740億円）に増加した。

2025 年「日本長者番付」トップ 10 は以下の通り。

- 1位 柳井 正／482 億ドル（約 7 兆円）
- 2位 孫 正義／282 億ドル（約 4 兆 930 億円）
- 3位 滝崎武光／207 億ドル（約 3 兆円）
- 4位 佐治信忠／105 億ドル（約 1 兆 5200 億円）
- 5位 重田康光／69 億ドル（約 1 兆円）
- 6位 安田隆夫／54 億ドル（約 7840 億円）
- 7位 高原豪久／53 億ドル（約 7690 億円）
- 8位 関家一家／50 億ドル（約 7260 億円）
- 9位 伊藤兄弟／49 億ドル（約 7110 億円）
- 10位 森 章／47 億ドル（約 6820 億円）

番付は、家族その他の個人、証券取引所、年次報告書、アナリストなどから入手した株式・資金に関する情報を基に作成した。リストに入った各氏の保有資産は、家族・親族の資産を含む場合もある。非公開会社の価値は、類似する公開会社との比較に基づいた推計となっている。資産額は、2025 年 5 月 9 日の市場終了時点の株価と為替レートに基づいている。番付には、日本国内に事業基盤や住居その他の関連を有する外国人、海外在住ながら事業その他の形で日本と深く関わっている日本人が含まれる。

詳細は下記リンク先を参照

www.forbes.com/japan, www.forbesjapan.com/feat/japanrich/

フォーブスとは

フォーブスは成功者と成功を目指す人たちをたたえることにより、成功を支援しています。フォーブスは変化の原動力となり、ビジネスを変革し、世界に多大な影響を与えている最も有力なリーダーや起業家たちから情報を集め、発信しています。フォーブス・ブランドは現在、信頼を得たジャーナリズムと、独自の「LIVE」や「Forbes Virtual」のイベント、マーケティングに関するカスタム・プログラム、そしてライセンス供与により 68 カ国で発行する 42 の現地版を通じて、世界の 1 億 4000 万人以上にサービスを提供しています。フォーブス・メディアのブランドには、不動産、教育、財務サービスに関するライセンス契約などが含まれます。

メディアからのお問合せはこちら

Catherine Ong Associates Pte Ltd

Catherine Ong

cell: +65 9697 0007

cath@catherineong.com

Chenxi Wang

cell: +65 8187 3215

chenxi@catherineong.com